

事業名

認知症の有無にかかわらず
住み慣れた場所で安心した
生活をおくれる地域を築く

実施団体

オレンジカフェあすかみ

認知症の正しい知識を広め、認知症になっても住み慣れた上京で安心して暮らせるように、地域住民に集える場所を提供して必要とする社会資源や関係機関との橋渡しの役割を担うことを目指しました。



活動内容：ミニレクチャーとカフェタイム

- ・ オレンジカフェあすかみとは
- ・ 熱中症と水分補給について
- ・ 地域包括支援センターって？
- ・ 音楽会「ピアノとフルートと共に」
- ・ 「認知症の人と家族の会」とは
- ・ 「ジョイ健活上京」お口の体操、他

音楽や話を聞いたり体操をして過ごしましたが皆さんが一番に喜ばれたのは、お茶とお菓子をいただきながらのカフェタイムでした。ご自分の近況や趣味の話、ちょっとした困りごとや疑問に思っていることを相談したり等、あっという間に時間が過ぎていきました。



コロナ禍で、様々な機会が奪われ生活が変わった方がたくさんおられます。ご近所のつながりが希薄化している地域もあり「オレンジカフェあすかみ」のような気軽に集まれてつながれる居場所が必要だと思います。関係各所からのお知らせを周知したり、必要とされる社会資源につなぐ役割も担えました。

- 今後は、これらの成果を活用し、より多くの方々とつながりネットワークを広げて、一人になっても、
- 認知症になっても住み慣れた場所で安心して生活ができる地域づくりを続けていきたいと思います。

